

大阪大学ナノ理工学人材育成産学コンソーシアム

第1回ナノ理工学情報交流会(一般公開)

～ 新規ナノ構造制御によるサステイナブル・マテリアルの創製と応用 ～

日時：平成22年7月28日(水) 14:00～19:00

場所：大阪大学・基礎工学研究科 G棟217号室(講師来訪)

* 大阪大学東京オフィスサテライト教室(遠隔講義配信)

* 四日市商工会議所内サテライト教室(遠隔講義配信)

* 上記以外に、現在ナノテク社会人教育プログラムのサテライト教室を開講されている企業様は(遠隔講義配信)による受講が可能です。配信をご希望の場合には、下記の間合せ先までご通知下さい。

主催：大阪大学ナノ理工学人材育成産学コンソーシアム

共催：大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター

テーマ：新規ナノ構造制御によるサステイナブル・マテリアルの創製と応用

地球規模での省資源・省エネルギーに対する問題意識の高まりの中で、大量消費社会から循環型持続性社会への転換が強く望まれています。今回、ナノ構造制御のアプローチにより触媒等材料・デバイス分野で持続性社会への貢献を目指す第一線の研究者の方々にご講演を戴き、活発な討議と交流の場を企画しました。

プログラム：

14:00-14:05 はじめに

14:05-14:50 高濱 孝一 氏(パナソニック電気株式会社 材料技術開発部・部長)
「酸化チタンナノ粒子を利用した機能材料の開発」

14:50-15:35 實川 浩一郎 氏(大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻・教授)
「遷移金属ナノ粒子触媒を用いた高選択的な官能基変換反応とその応用」

15:35-15:45 休憩

15:45-16:30 松村 道雄 氏(大阪大学太陽エネルギー化学研究センター・教授)
「太陽電池開発の課題とナノ技術」

16:30-17:15 宇山 浩 氏(大阪大学大学院工学研究科 応用化学専攻・教授)
「高分子ナノ多孔体—多様な用途開発に向けた新展開—」

17:30-19:00 懇談会(大阪大学・基礎工学研究科 G棟217号室)

オーガナイザー：コンソーシアム企画運営委員 大仲清司 パナソニック(株)
コンソーシアム企画運営委員 柳生博之 パナソニック電気(株)
コンソーシアム企画運営委員 小川久仁 大阪大学

参加費：コンソーシアム会員、学生及び大阪大学教職員は無料(コンソーシアム企業会員の場合、社内から何名でも無料で参加が可能です)
上記以外の方は資料作成費として1000円/人

参加登録：氏名、所属、連絡先、受講場所を記載の上、メールにて大阪大学ナノ理工学人材育成産学コンソーシアム事務局へお申込み下さい。

E-mail: nano-cons@nanoscience.or.jp

HP: <http://www.nanoscience.or.jp/>

登録締切：平成22年7月7日(水)

間合せ先：大阪大学ナノ理工学人材育成産学コンソーシアム事務局

TEL: 06-6853-6859 (FAXと共通)